

Title	大阪公衆衛生 第16号 あとがき／奥付
Author(s)	
Citation	大阪公衆衛生. 1965, 16
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/84471
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University



あ と が き

- めくら蛇におじず編集をひまうけましたものの西も東もわからず、多くの方がたに手とり足とりしていただいてやっと日の目をみるはこびになりました。「まだですか、大へんでしょう」という美しいことばに甘えていららする心をよそに、春の日のようにのどかにすすめましたことを深く恥じてお詫びいたします。
- 対談「公衆衛生行政の基本テーマの変せん」の記録は5万字余にもおよびました。どの部分も省きがたく呆然としていましたのを見かねて、関先生がお力添え下さり、やっとまとまった

次第です。

一読、わたしたちのひとりひとりが、真げんに今後の方向を考えていかなければならないことを痛切に感じさせられました。

- カット、字体などは、公研奥三総務課長が休日を返上してご執筆下さり、紙面をやわらかくするのに大へんご尽力いただきました。この欄をかりて厚くお礼申し上げます。又レイアウト、その他について、ずい分お世話になった福原、伊藤、高橋の諸姉と嶋田兄にも深謝します。
- 秋の日本公衆衛生学会で、各専門部会ともその準備に大わらわと存じますが、名実ともに大阪精神の横溢した充実した学会となりますよう念じてやみません。
(石田吉子)

編 集 委 員

関 梯 四 郎 (大阪大学教授)	尾 北 喜 助 (府 医 務 課)
井 田 直 美 (池田保健所)	長 岡 隆 (南 保 健 所)
橋 本 博 (東成保健所)	大和田 国 夫 (市立大学教授)
北 田 章 (吹田保健所)	広 瀬 純 雄 (市 庶 務 課)
朝 倉 新 太 郎 (大阪大学助教授)	山 本 皓 一 (市 予 防 課)
猫 西 一 也 (市食品衛生課)	石 田 吉 子 (市 医 務 課)
足 立 芳 邦 (東淀川保健所)	伊 藤 龍 (布 施 保 健 所)
岸 田 勲 (府 医 務 課)	

大 阪 公 衆 衛 生 No. 16
(会員配布)

発 行 : 昭和40年 4 月 日

編集責任者 : 関 梯 四 郎

発 行 者 : 梶 原 三 郎

発 行 所 : 大阪市東区大手前之町
大阪府衛生部医務課内

大 阪 公 衆 衛 生 協 会

この機関誌発行にあたっては、次の諸団
体の御協賛をいただきました。

北里薬品産業株式会社
富士写真フィルム株式会社
株式会社 三栄製作所
(順不同)